

保育所における自己評価結果（公表）

公表：令和7年4月1日

保育所名：小規模保育園さざなみの家

		チェック項目	はい	いいえ
環境・ 体制整備	1	生活空間は、子どもの成長・発達に配慮された環境になっていますか	24	
	2	生活空間は、清潔で、心地よく子どもの活動に合わせた空間となっていますか	24	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、職員が参加していますか	24	
	4	保育園向け自己評価表や保護者向け評価表の結果を踏まえ、自己評価を行うとともに、その結果・内容を、ホームページ等で公開していますか	24	
	5	職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保していますか	24	
保育の提供	6	丁寧なアセスメントで子どもの発達状況を把握し、指導計画を作成していますか	24	
	7	指導計画に沿った支援が行われていますか	24	
	8	活動内容が総合的な視点から柔軟な形で対応されていますか	24	
	9	子どもの状況に応じ、個別と集団活動を柔軟に組み合わせて指導計画を作成していますか	24	
	10	職員間で情報共有をし、その日行われる保育の内容や役割分担について確認していますか	24	
	11	保育終了後には、職員間で、その日の振り返りを行い、情報共有をしていますか	24	
	12	日々の支援に関して記録をとり、保育の評価・改善につなげていますか	24	
関係機関や保	13	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っていますか	24	
	14	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っていますか	24	

保護者との連携	15	同法人の保育園、児童発達支援事業所等の関係機関、または職員と連携し、助言や研修を受けていますか	24	
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っていますか	24	
保護者への説明責任等	17	入園のしおり、運営規程、重要事項、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか	24	
	18	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか	24	
	19	保護者参加型の行事、保護者向け講座等の開催により、保護者同士の連携を支援していますか	24	
	20	保護者からの相談やご意見について、担当窓口が決まっていて、適切に対応していますか	24	
	21	園だよりやホームページ等で、活動や行事内容等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	24	
	22	個人情報の取扱いに十分注意していますか	24	
非常時等の対応	23	地域の方や小学生に園見学をしてもらったり、地域の方の畑で収穫体験をさせてもらったりする等、地域に開かれた園運営を図っていますか	24	
	24	緊急時の各種対応マニュアルを策定し、入所時に保護者へ周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練を実施していますか。	24	
	25	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか	24	
	26	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認していますか	24	
	27	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか	24	
	28	ヒヤリハット事例集を作成して保育園内で共有していますか	24	
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	24	

○この「保育所における自己評価結果（公表）」は、保育所全体で行った自己評価です。

工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標等

- ・アクションカードの読み合わせが月に一度あることがよかったと思う。
- ・緊急時対応訓練がほとんど参加できないので、万が一の時の不安はあったが、読み合わせがあることで再確認できる。メガホンが部屋に用意したが、給食やおやつで一人で対応している時は不安になる事もある。0歳児用対応訓練もあると良いと思う。
- ・人が足りない時がある場合、先生同士話をして対応していて1日何をするかなど、とても工夫しているなと感じる。
- ・勤務時間により、保護者と話す機会がない。そのため、連絡ノートを具体的に書く事を意識している。
- ・楽しい造形遊びを準備していきたい。お花のボランティアを頑張りたい。
- ・地域との交流、そよかせ・ひだまりとの交流、造形あそび等、この園ならではの経験。
- ・子どもが嫌がっていることは無理にさせない。子ども主体で考える。
- ・早延長の先生も研修（ケース会議、さざなみ会議、法人研修等）に参加できるような体制を作れるといいなと思う。
- ・停電時に明かりがつくセンサーライト（コンセント）を数カ所に取り付けるか、懐中電灯を至る所に置いて欲しい。
- ・地震時に水槽が割れて、外に避難するのに障害にならないか心配。
- ・自身が所属している部署の連携を密にする。他部署との連携も積極的に行うよう工夫したい。
- ・昼間の先生のように次々と動けるように心がけたい。
- ・子ども一人ひとりに合った対応をしていきたい。
- ・毎月、アクションカードの読み合わせをすることで、色々な立場からの対応をくり返し経験できている。AEDも設置され、心強いと思う。
- ・PDCAサイクルでは一方通行で物事が進んでいくのですが、日々変化の目ざましい保育の現場ではOODAループの考え方も必要と考えている。